

1. 平成28年度決算のお知らせ(決算概要)
2. 一般勘定の収支の内訳
3. 保健事業の内訳/基礎数値
4. 一般勘定/介護勘定/その他の組合
会決議事項
5. 保有財産の移動状況

—平成29年7月—

平成28年度 決算のお知らせ

7月20日(木)に開催された第150回組合会において、当健康保険組合の平成28年度決算が承認され、決定いたしましたので、その概要をお知らせいたします。

<決算概要>

一般勘定

平成28年度決算の一般勘定は、保険給付費が前年比12.2%(約42百万円)増、納付金が前年比3.7%(約17百万円)増となり、支出総額が971,587千円と前年比で約60百万円の大幅増となりました。しかしながら、保険料収入は770,144千円でしたので、収入不足を補うために、別途積立金の繰入210百万円を実施し、収入支出差引額は55,468千円の黒字となりました。

一方、経常収支では、経常収入774,300千円、経常支出945,904千円で、経常収支差引額は**図表1**の通り**171,604千円の赤字**となりました。

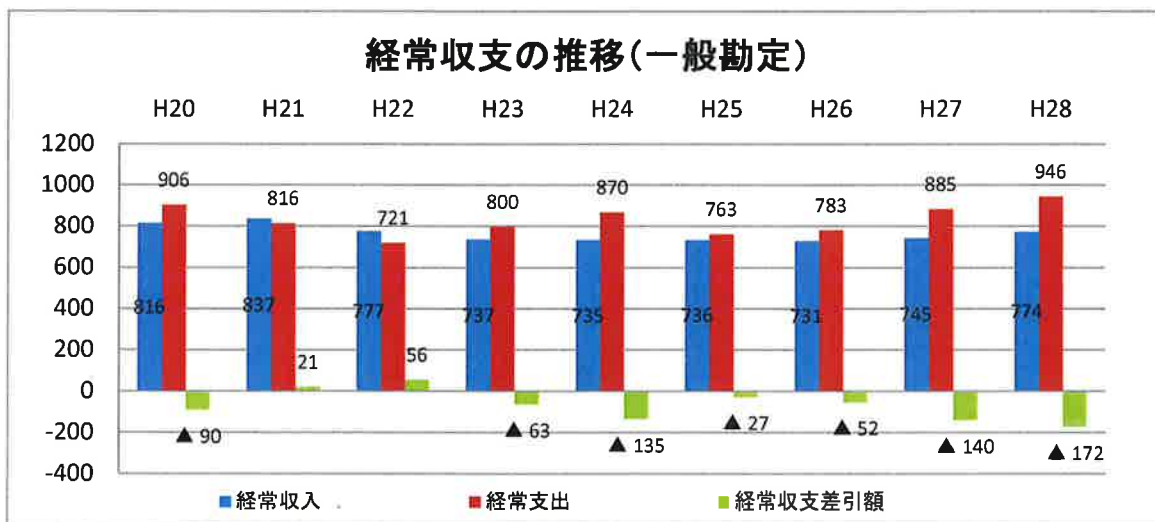
* 健保組合会計において、経常収入は収入総額から調整保険料、繰越金、繰入金などを除いた額、経常支出は支出総額から調整保険料還付金、財政調整事業交付金、予備費などを除いた額で、経常収支差引額は当該年度の収支状況を表しています。

介護勘定

主な収入となる介護保険料収入が、73,952千円で、前年度の繰越金7,533千円を加え、収入合計は81,488千円となりました。一方、支出は介護納付金が63,756千円で、収入支出差引額は17,716千円の黒字となりました。

図表1

(百万円)



<一般勘定の収支の内訳>

【収入の部】

1. 保険料収入(770,144)千円)

別途積立金の繰入を除くと、総収入の約95%を占める保険料収入は、被保険者数の5名増と平均標準報酬月額約28千円増が重なり、前年比較で約30百万円の増収となりました。

2. 別途積立金からの繰入(210,000千円)

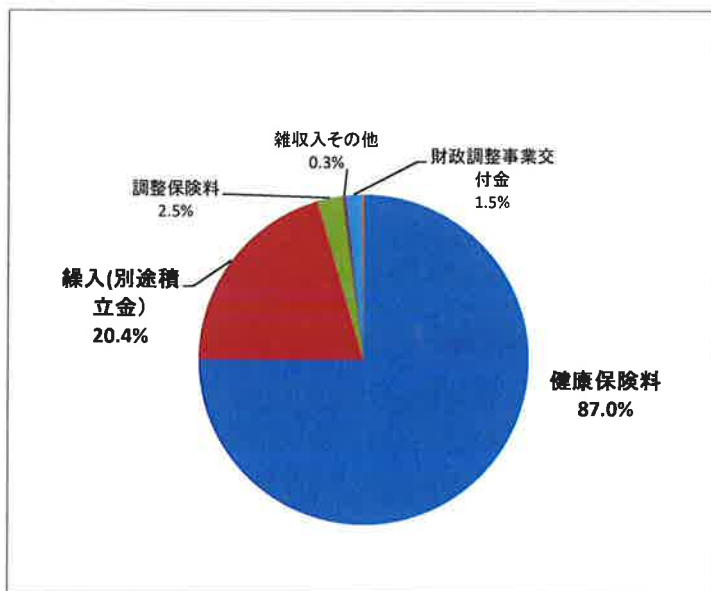
収入不足分を別途積立金から210百万円の繰入で補いました。

3. 総収入(1,027,055千円)／経常収入(774,300千円)

別途積立金から160百万円の繰入を実施した前年度比では約92百万円(9.9%増)となりました。また、経常収入は28,965千円増(3.9%増)となりました。

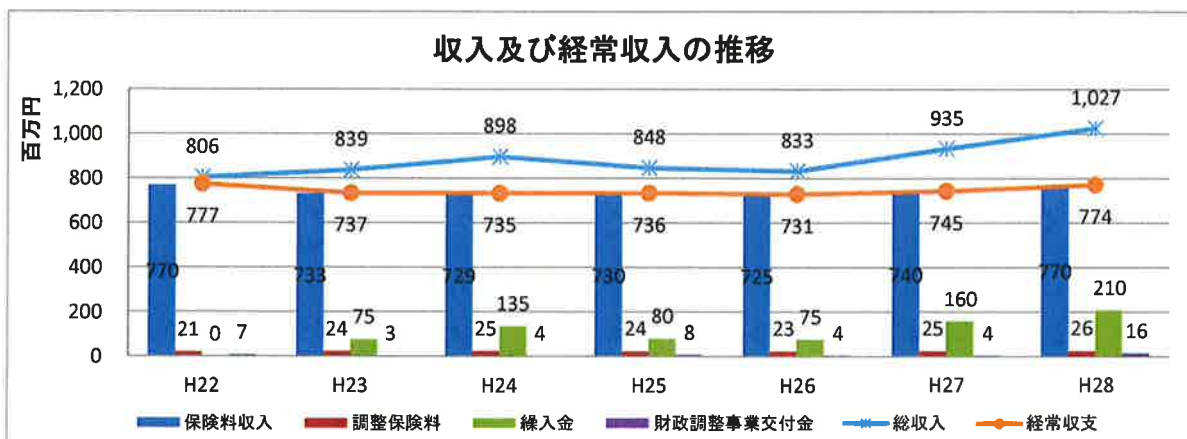
*法定準備金の保有規模の見直しについて：インフルエンザの大流行(パンデミック)などによる不測の給付費の増大や納付金の清算等(追加支払)に備えるために、元来、過去3年間の保険給付費の平均の3か月相当分と、同じく過去3年間の納付金の平均の3か月相当分を準備金として備えることとなっていました。健保組合の苦しい財政状況を反映して、保有規模の見直しが行われ、その結果、平成25年度にはまず納付金について3か月相当分が1か月相当分となり、次に平成26年度には、保険給付費について3か月相当分が2か月相当分に軽減されました。この軽減措置により、平成26年度には25百万円の準備金からの繰入が可能となりました。

図表2 平成28年度収入の構成比率



科目	決算額(千円)
健康保険料収入	770,345
保険料	770,144
国庫負担金収入	201
調整保険料	25,779
繰入金	210,000
準備金限度内繰入	0
別途積立金繰入	210,000
国庫補助金収入	1,789
財政調整事業交付金	15,766
雑収入その他	3,376
収入合計	1,027,055
経常収入合計	774,300

図表3 過去5年間の収入の推移

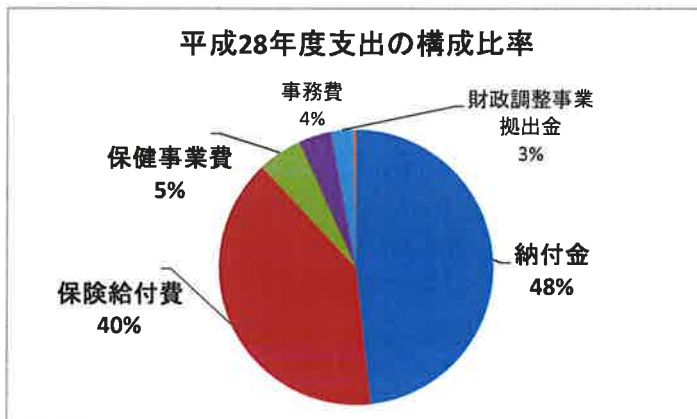


＜一般勘定の収支の内訳＞

【支出の部】

1. 保険給付費 (385,640千円)
平成20年度以降過去8年間で保険給付費が最も高かった平成25年度(362,805千円)を大幅に超え、385,640千円となりました。これは前年比約42百万円増(12.2%増)でした。保険料収入に占める割合は50.1%に達しています。
2. 納付金 (468,958千円)
高齢化並びに先進医療技術の発達による医療費の高額化により増大し続ける納付金ですが、前期高齢者納付金で前前年度(平成26年度)の清算金で約31百万円の追加支払が発生しました。結果、前期高齢者納付金(190,280千円)・後期高齢者支援金(258,964千円)等の納付金は合計468,958千円となり、前年度比16,945千円増(3.7%増)でした。保険料収入に対する割合は60.8%と、保険給付費(50.1%)を大きく超えました。
3. 保健事業費 (50,524千円) : 次ページをご覧ください。
4. 事務費 (37,492千円)
健保組合の運営費用(人件費・需用費等)です。前年度に引き続き、4名体制ですが、保険料収入に占める割合は4.9%です。
5. 支出合計 (971,587千円) 経常支出合計 (945,904千円)
支出合計は、高額医療費の多発により、保険給付費が前年比約42百万円増となり、また、納付金の前前年度の清算(追加支払い)もあり、前年度比で約17百万円増となり、経常支出合計は前年度比60,328千円増(6.8%増)となりました。

図表4 平成28年度支出の構成比率



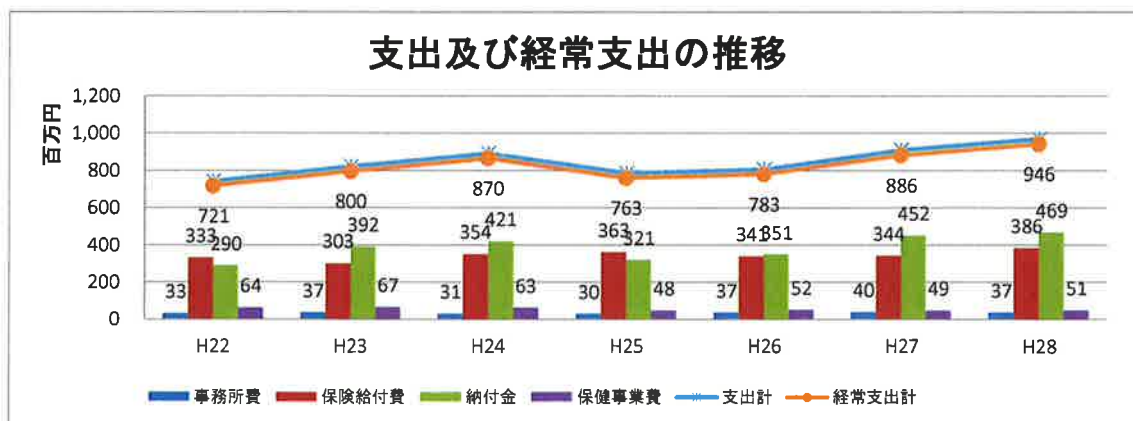
科目	決算額(千円)
事務費	37,492
保険給付費	385,640
法定給付費	365,077
付加給付費	20,563
納付金	468,958
前期高齢者納付金	190,280
後期高齢者支援金	258,964
退職給付拠出金	19,709
老人保健拠出金	5
保健事業費	50,524
還付金	138
財政調整事業拠出金	25,678
連合会費	536
雑支出その他	2,621
合計	971,587
経常支出	945,904

後期高齢者支援金:平成20年度4月以降に75歳以上の人は、健康保険の被保険者・被扶養者や国民保険の被保険者ではなく、「後期高齢者医療制度」の被保険者となります。制度運営の財源は、患者の一部負担を除いて、公費(5割)、現役世代からの支援金(約4割)、被保険者の保険料(1割)で賄われます。現役世代の負担割合は、元来、加入者人数割りでしたが、1/3総報酬割→1/2総報酬割(平成27年度)→2/3総報酬割(平成28年度)→3/3全面総報酬割(平成29年度)と移行することが決定されています。

前期高齢者納付金:「後期高齢者医療制度」の創設に合わせて、65歳から75歳未満の前期高齢者について、前期高齢者の加入率の違いにより、制度間で医療費の負担に不均衡が生じていることから、これを調整するために「前期高齢者納付金」が創設されました。

両高齢者医療制度とも健康保険組合独自では全く金額を抑制することはできません。

図表5 過去5年間の支出の推移



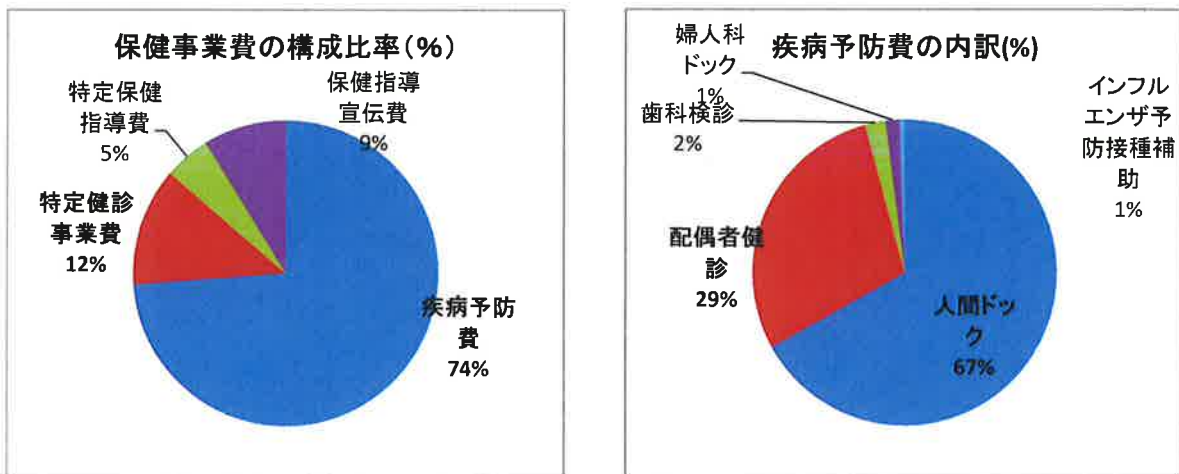
<保健事業費の内訳>

保健事業費は支出合計の5.2%を占め、保険料収入に占める割合は6.5%となりました。疾病予防費(37,289千円)は保健事業費の73.8%を占め、その内人間ドック・被扶養者配偶者健診・婦人科ドック・胃健診等の健診関連費用(43,107千円)は保健事業費の85.3%を占めています。特定保健指導の対象者を従来の40歳以上から35歳以上と拡大し、若年層からの指導も実施しています。

法定給付費と納付金を合算した「義務的経費」は834,035千円となり、保険料収入を大きく超過し、その割合は108.3%となりました。このように大変厳しい財政状況の中、疾病予防、健康増進のために保健事業費を効率よく使用することは健保組合の大きな課題です。健全な健保運営に今後ともご協力を頂きますようお願いいたします。

事業内容		金額(千円)	構成比率(%)
特定健康診査事業	特定健康診査費用	6,309	12.5%
特定保健指導事業	特定保健指導費用	2,483	4.9%
保健指導宣伝費	健保HP	805	1.6%
	医療費通知/大和WEB	1,220	2.4%
	データヘルス計画策定費用	0	0.0%
	新生児雑誌「赤ちゃん和妈妈」	58	0.1%
	電話健康健康・心のネットワーク	752	1.5%
	その他	1,608	3.2%
	保健指導宣伝費 計	4,443	8.8%
疾病予防費	人間ドック	24,511	48.5%
	婦人科ドック	548	1.1%
	被扶養者配偶者健診	10,588	21.0%
	胃健診	354	0.7%
	歯科検診	797	1.6%
	インフルエンザ予防接種補助費	195	0.4%
	その他	296	0.6%
	疾病予防費 計	37,289	73.8%
保健事業費 計		50,524	100%

図表7 保健事業費の構成比率(%)



平成28年度決算に係る主な基礎数値は以下の通りです。

	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
被保険者数(年間平均)	1,417	1,414	1,414	1,419	1,414	1,423	1,428
被扶養者数(3月末現在)	1,885	1,873	1,853	1,793	1,780	1,740	1,702
扶養率	1.34	1.33	1.31	1.28	1.27	1.24	1.20
被保険者の平均年齢(歳)	42.62	42.54	42.41	42.23	42.05	41.57	41.47
保険料率(%)	52.00	52.00	52.00	52.00	52.00	52.00	52.00

平28年度決算の一般勘定・介護勘定の概要は以下の通りです。

一般勘定																																																			
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">収入合計</td> <td style="width: 5%;">1,027,054,770</td> <td style="width: 15%;">円</td> </tr> <tr> <td>支出合計</td> <td>971,587,141</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>決算残金</td> <td>55,467,629</td> <td>円</td> </tr> </table>	収入合計	1,027,054,770	円	支出合計	971,587,141	円	決算残金	55,467,629	円	[決算残金処分] 準備金 別途積立金 財政調整事業繰越金	10,000,000 円 45,373,010 円 94,619 円 <hr/> 合計 55,467,629 円																																							
収入合計	1,027,054,770	円																																																	
支出合計	971,587,141	円																																																	
決算残金	55,467,629	円																																																	
収入	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 40%;">科 目</th> <th style="width: 20%;">決算額(千円)</th> <th style="width: 20%;">一人当り(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>保 険 料</td><td style="text-align: right;">770,144</td><td style="text-align: right;">539,317</td></tr> <tr><td>国 庫 負 担 金 収 入</td><td style="text-align: right;">201</td><td style="text-align: right;">140</td></tr> <tr><td>調 整 保 険 料</td><td style="text-align: right;">25,779</td><td style="text-align: right;">18,053</td></tr> <tr><td>準 備 金 限 度 内 部 分 繰 入</td><td style="text-align: right;">0</td><td style="text-align: right;">0</td></tr> <tr><td>別 途 積 立 金 繰 入</td><td style="text-align: right;">210,000</td><td style="text-align: right;">147,059</td></tr> <tr><td>国 庫 補 助 金 収 入</td><td style="text-align: right;">1,789</td><td style="text-align: right;">1,253</td></tr> <tr><td>財 政 調 整 事 業 交 付 金</td><td style="text-align: right;">15,766</td><td style="text-align: right;">11,041</td></tr> <tr><td>雑 収 入</td><td style="text-align: right;">3,376</td><td style="text-align: right;">2,364</td></tr> <tr> <td style="text-align: center;">合 計</td> <td style="text-align: right;">1,027,055</td> <td style="text-align: right;">719,227</td> </tr> </tbody> </table>			科 目	決算額(千円)	一人当り(円)	保 険 料	770,144	539,317	国 庫 負 担 金 収 入	201	140	調 整 保 険 料	25,779	18,053	準 備 金 限 度 内 部 分 繰 入	0	0	別 途 積 立 金 繰 入	210,000	147,059	国 庫 補 助 金 収 入	1,789	1,253	財 政 調 整 事 業 交 付 金	15,766	11,041	雑 収 入	3,376	2,364	合 計	1,027,055	719,227																		
科 目	決算額(千円)	一人当り(円)																																																	
保 険 料	770,144	539,317																																																	
国 庫 負 担 金 収 入	201	140																																																	
調 整 保 険 料	25,779	18,053																																																	
準 備 金 限 度 内 部 分 繰 入	0	0																																																	
別 途 積 立 金 繰 入	210,000	147,059																																																	
国 庫 補 助 金 収 入	1,789	1,253																																																	
財 政 調 整 事 業 交 付 金	15,766	11,041																																																	
雑 収 入	3,376	2,364																																																	
合 計	1,027,055	719,227																																																	
支出	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 40%;">科 目</th> <th style="width: 20%;">決算額(千円)</th> <th style="width: 20%;">一人当り(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>事 務 費</td><td style="text-align: right;">37,492</td><td style="text-align: right;">26,255</td></tr> <tr><td>保 険 給 付 費</td><td style="text-align: right;">385,640</td><td style="text-align: right;">270,056</td></tr> <tr><td>法定給付費</td><td style="text-align: right;">365,077</td><td style="text-align: right;">255,656</td></tr> <tr><td>付加給付費</td><td style="text-align: right;">20,563</td><td style="text-align: right;">14,400</td></tr> <tr><td>納 付 金 ・ 拠 出 金</td><td style="text-align: right;">468,958</td><td style="text-align: right;">328,402</td></tr> <tr><td>前期高齢者納付金</td><td style="text-align: right;">190,280</td><td style="text-align: right;">133,249</td></tr> <tr><td>後期高齢者支援金</td><td style="text-align: right;">258,964</td><td style="text-align: right;">181,347</td></tr> <tr><td>退職者給付拠出金</td><td style="text-align: right;">19,709</td><td style="text-align: right;">13,802</td></tr> <tr><td>老人保健拠出金</td><td style="text-align: right;">5</td><td style="text-align: right;">4</td></tr> <tr><td>保 健 事 業 費</td><td style="text-align: right;">50,524</td><td style="text-align: right;">35,381</td></tr> <tr><td>還 付 金</td><td style="text-align: right;">137</td><td style="text-align: right;">96</td></tr> <tr><td>財 政 調 整 事 業 拠 出 金</td><td style="text-align: right;">25,678</td><td style="text-align: right;">17,982</td></tr> <tr><td>連 合 会 費</td><td style="text-align: right;">536</td><td style="text-align: right;">375</td></tr> <tr><td>そ の 他</td><td style="text-align: right;">2,622</td><td style="text-align: right;">1,836</td></tr> <tr> <td style="text-align: center;">合 計</td> <td style="text-align: right;">971,587</td> <td style="text-align: right;">680,383</td> </tr> </tbody> </table>			科 目	決算額(千円)	一人当り(円)	事 務 費	37,492	26,255	保 険 給 付 費	385,640	270,056	法定給付費	365,077	255,656	付加給付費	20,563	14,400	納 付 金 ・ 拠 出 金	468,958	328,402	前期高齢者納付金	190,280	133,249	後期高齢者支援金	258,964	181,347	退職者給付拠出金	19,709	13,802	老人保健拠出金	5	4	保 健 事 業 費	50,524	35,381	還 付 金	137	96	財 政 調 整 事 業 拠 出 金	25,678	17,982	連 合 会 費	536	375	そ の 他	2,622	1,836	合 計	971,587	680,383
科 目	決算額(千円)	一人当り(円)																																																	
事 務 費	37,492	26,255																																																	
保 険 給 付 費	385,640	270,056																																																	
法定給付費	365,077	255,656																																																	
付加給付費	20,563	14,400																																																	
納 付 金 ・ 拠 出 金	468,958	328,402																																																	
前期高齢者納付金	190,280	133,249																																																	
後期高齢者支援金	258,964	181,347																																																	
退職者給付拠出金	19,709	13,802																																																	
老人保健拠出金	5	4																																																	
保 健 事 業 費	50,524	35,381																																																	
還 付 金	137	96																																																	
財 政 調 整 事 業 拠 出 金	25,678	17,982																																																	
連 合 会 費	536	375																																																	
そ の 他	2,622	1,836																																																	
合 計	971,587	680,383																																																	
介護勘定																																																			
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">収入合計</td> <td style="width: 5%;">81,488,373</td> <td style="width: 15%;">円</td> </tr> <tr> <td>支出合計</td> <td>63,772,168</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>決算残金</td> <td>17,716,205</td> <td>円</td> </tr> </table>	収入合計	81,488,373	円	支出合計	63,772,168	円	決算残金	17,716,205	円	[決算残金処分] 準備金 翌年度繰越金	4,960,205 円 12,756,000 円 <hr/> 合計 17,716,205 円																																							
収入合計	81,488,373	円																																																	
支出合計	63,772,168	円																																																	
決算残金	17,716,205	円																																																	

● 理事長専決事項報告及び承認について

その他の組合会決議事項 ○財産保管替 7件 ○流用 3件
 ○個人情報保護管理規程 並びに 機密文書管理規程 の改定 2件

保有財産の移動状況は以下の通りです。

一般勘定

種類	前年度末残高		本年度中移動		本年度末残高	
	数量	金額	増	減	数量	金額
準備金		96,402,372	10,000,000	0		106,402,372
別途積立金		898,999,017	45,373,010	210,000,000		734,372,027
退職積立金		2,555,407	1,944,593	0		4,500,000
その他	3	10,777,904	281,520	84,934	3	10,974,490
合計	3	1,008,734,700	57,599,123	210,084,934	3	856,248,889

*平成28年度 決算残金処分後の数値です。

準備金 : 支払基金の委託金は変動ありませんでした。

別途積立金 : 210百万円の繰入を実施しました。平成28年度決算残金から45,373,010円を積立てました。

その他 : 減価償却84,934円の発生がありました。

(円)

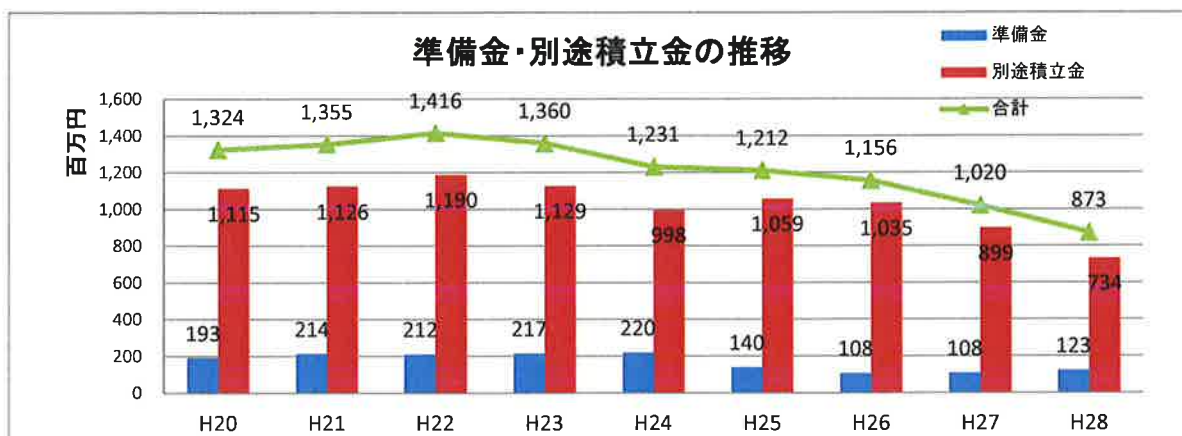
介護勘定

種類	前年度末残高		本年度中移動		本年度末残高	
	数量	金額	増	減	数量	金額
準備金		11,427,351	4,960,205	0		16,387,556

*平成28年度 決算残金処分後

準備金 : 平成28年度決算残金から4,960,205円を積立てました。

図表6 準備金&別途積立金の推移



図表7 準備金&別途積立金の推移(被保険者一人当たり額)

